

「地域における公益的な取組」

1 施設名

アルカディア仙台敬寿園

2 取組の名称

在宅の難病患者の支援（家族支援）

3 取組内容について

筋萎縮性側索硬化症（ALS）の方の生活についての相談を受けたことがきっかけで、継続的な支援が始まった。

ALSは体を動かすのに必要な筋肉が徐々にやせていき、力が弱くなって思うように動かせなくなってくる病気だが、それが進行していくなかで、医師や看護師、訪問リハビリ、福祉用具業者、行政の担当者など他職種連携を図りながら、本人と家族の支援をしている。

できないことが増え、悲観的になりそうな中でもなんとかできること、継続していけることを見つけ、福祉用具の使用や、リハビリの支援で筋力や体力の維持向上が図れるように介入している。

また、家族の支援もとても大切になっており、迫りくる不安の解消や、介助方法、緊急時の対応方法など、支援者が相談を受けられるように共有している。

切れ目のない支援を行うことで、本人のQOLの向上とともに、家族も安心して介護を続けていける環境を整えることができている。支援者としてもこういった取り組みは、経験として積み重なっていくものであり、今回の関わりを継続しながらまたそれを次に活かしていけるようにしたい。